

近畿総合通信局 幹部職員の人事異動

7月11日付けで近畿総合通信局長に安藤英作（あんど う えいさく）が就任いたしました。

なお、当局の幹部職員は以下のとおりです。

【平成29年7月18日現在】



安藤 英作
近畿総合通信局長

役職	氏名	ふりがな
局長	安藤 英作	あんど う えいさく
総務部長	岡田 寿夫	おかだ としお
情報通信部長	小野寺 昭彦	おのでら あきひこ
放送部長	土屋 正勝	つちや まさかつ
無線通信部長	田口 裕晃	たぐち ひろあき
電波監理部長	安永 望	やすなが のぞむ
総括調整官	大角 豊	おおすみ ゆたか

※ 赤字が今回新たに着任した幹部職員

電気通信事業分野における改正個人情報保護法説明会を開催 ～平成29年度電気通信事業者セミナー～

近畿総合通信局は、6月23日（金）、（一財）日本データ通信協会及び（一社）テレコムサービス協会近畿支部と共催して、改正個人情報保護法の概要等をテーマとした「電気通信事業者セミナー」を大阪市内で開催し、事業者など85名が参加しました。



セミナーの様様

一つ目の講演では、慶應義塾大学総合政策学部の新保史生（しんぼ ふみお）教授（（一財）日本データ通信協会電気通信個人情報保護センター諮問委員）から、「改正個人情報保護法の概要」と題して、改正法のポイントを中心に説明がありました。

二つ目の講演では、総務省総合通信基盤局電気通信事業部消費者行政第一課の矢野圭（やの けい）係長（当時）から、「電気通信事業者における個人情報保護に関するガイドラインについて」と題して、ガイドラインの位置付け、対象等について説明がありました。

三つ目の講演では、（一財）日本データ通信協会電気通信個人情報保護推進センターの杉正治（すぎ まさはる）担当部長から、「電気通信事業者は、改正法にどう対応すべきか」と題して、具体的に事業者が取り組まなければならない事例の紹介と、対応方法について説明がありました。

近畿総合通信局では、今後も事業者等の皆様の多様な関心に応えるべく、関係団体と連携しながら、セミナーをはじめ各種の取組を進めて参ります。



平成29年度「情報通信の安心安全な利用のための標語」表彰式 －神戸市立真野小学校の作品が近畿総合通信局長賞を受賞－

「情報通信の安心安全な利用のための標語」は、初心者を含む情報通信利用者が情報通信を安心・安全に利用するためのルールやマナー、情報セキュリティに関する意識や知識の重要性に気づき、考えるきっかけとすることを目的として、「情報通信における安心安全推進協議会」（後援：総務省、文部科学省）が毎年公募しています。

今年度は、応募総数21,963件の中から近畿管内の応募作品4点が、近畿総合通信局長賞（学校部門）、協議会長賞（一般部門）及び佳作に選出されました。

近畿総合通信局長賞

大丈夫？ 世界が見てるよ SNS

（神戸市立真野小学校／兵庫県）

このうち、近畿総合通信局長賞を受賞した神戸市立真野小学校において、平成29年6月8日、表彰式を行いました。作品を考えた永井さんは、「インターネットに悪い書き込みをすると、世界の人に見られてしまう怖さがある」と話し、ネットへの書き込みを慎重にするよう呼びかけました。



【近畿総合通信局長賞】

神戸市立真野小学校

中央は標語を考えた永井もえ（小6）さん、
左は前川義弘校長、
右は山下情報通信部長（当時）

【協議会長賞】

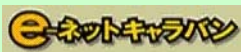
ネット(熱湯)漬け 安易な書き込み 大やけど
磯江 知美さん (兵庫県)

【佳作】

スマホ持つ 一緒に自覚と 責任と
吉澤 侑さん (大阪市立東中学校)
親の目と フィルタで二重に 見守ろう
山野 大輔さん (大阪府)

近畿総合通信局では、今回の受賞作品を用いた周知活動を、幅広く行っていきます。

また、インターネット(スマホやパソコン)の安心・安全な利用を学ぶ「e-ネットキャラバン」の講座内で紹介いたします。



<https://www.fmmc.or.jp/e-netcaravan/>



スマートフォン時代に対応した
青少年のインターネット利用に
関する連絡会
(スマホ連絡会 (近畿))

編集・発行

近畿総合通信局
総務部総務課
企画広報室

〒540 -8795

大阪府中央区大手前1-5-44

大阪合同庁舎第1号館

T E L : 06(6942)8508

<http://www.soumu.go.jp/soutsu/kinki/>